

GUSTAVO DUDAMEL

A THEODORE BRAUN FILM

# ¡VIVA MAESTRO!

The Man. The Music. The Magic.

すべての花が刈られようとも、春は必ずやってくる――

激動の祖国ベネズエラの未来のため

奏で続ける平和のシンフォニー

# ビバ・マエストロ!

## 指揮者ドゥダメルの挑戦

主演：グスターボ・ドゥダメル

劇中曲：ベートーベン『交響曲第5番』『交響曲第9番』/プロコフィエフ『ロミオとジュリエット』/ドヴォルザーク『新世界』  
アルトゥーロ・マルケス『ダンソン第2番』『ダンソン第9番』/チャイコフスキー『交響曲第4番』ほか

監督：テッド・ブラウン

2023年全米脚本家組合賞 (WGA) 長編ドキュメンタリー部門ノミネート

原題：¡Viva Maestro! 2022年 / アメリカ / 英語・スペイン語 / 103分 / 字幕：山口三平 配給：ディスクユニオン 劇場営業：トリプルアップ

© 2022 PM Maestro Documentary, LLC. All Rights Reserved. Exclusively licensed to TAMT Co., Ltd. in Japan

PARTICIPANT PRESENTS AN IFCANY ARSISER AND CENTER OF GRAVITY PRODUCTION A THEODORE BRAUN FILM ¡VIVA MAESTRO! FEATURING GUSTAVO DUDAMEL  
DIRECTED BY THEODORE BRAUN PRODUCED BY BOBBY BOLGER & NICHOLAS PLANE WITH RICHARD PLANE OP BY KATE BAREND WRITTEN BY BENJAMIN WESTERPAAL LAUREN SELLS JOHN BORKO ASSISTANT AUSTIN BROWN  
EDITED BY STEVE FRENCH DEAN SCHRAMMAN EXECUTIVE PRODUCERS HOWARD BRADMAN NICHOLAS PLANE PRODUCED BY THEODORE BRAUN  
EXECUTIVE PRODUCERS THEODORE BRAUN





# 来たる2026年、ラテン系指揮者で初の ニューヨーク・フィルハーモニックの 音楽監督就任が決定している グスターボ・ドゥダメル

## 21世紀のクラシック界に彗星のごとく登場し 全世界を魅了するベネズエラの若き指揮者の 栄光と苦悩そして挑戦に密着したドキュメンタリー



1981年1月26日ベネズエラに生まれ、10代の頃から天才指揮者として名だたる巨匠たちの薫陶を受けてきたドゥダメルは、2004年「第1回グスタフ・マーラー国際指揮者コンクール」優勝、2009年に弱冠28歳で名門ロサンゼルス・フィルハーモニックの音楽監督に就任。たちまちクラシック界で注目を集めると共に、『TIME』誌が選ぶ「世界で最も影響力のある100人」にも選出。特に母国の若手音楽家から成るシモン・ボリバル・ユースオーケストラを率いたレナード・バーンスタイン作「マンボ」

のエネルギーに満ちた演奏動画は世界中で拡散され大ブレイク、2016年にはコールドプレイ、ビヨンセ、ブルーノ・マーズと共にスーパーボウルのハーフタイムショーに出演。本作は、そんなジャンルの枠を超えスターへの階段を駆け上がり続ける、クラシック界の新ヒーローの物語——となるはずであった。



しかし撮影中に予想外の事態が起こる。2017年、政治的混迷を極めるベネズエラの反政府デモに参加した未来ある若き音楽家が殺害された事態を受け、ドゥダメルは現マドゥロ政権への訴えをNYタイムズ紙に展開。大統領府と対立したことで、シモン・ボリバル響とのツアーが中止にさせられ、祖国へ足を踏み入れることすらも禁じられてしまう。さらに、ベネズエラを代表する音楽教育プログラム「エル・システム」の責任者の立場からそれまで政治的に沈黙していたドゥダメルは、世論の批判にも同時にさらされることになる。しかし、祖国の子供達と交わした「いつか必ずまた指揮をしに行く」という約束を守る為、ドゥダメルは世界各地でタクトで語り続ける。その最中、2018年3月24日に偉大なる恩師、「エル・システム」創設者マエストロ・ホセ・アントニオ・アブレウが死去。その志を未来へと受け継ぐ使命を果たすべく、ドゥダメルの挑戦は続く。

情熱がほとばしる各オーケストラのリハーサル風景の裏側やコンサート演奏も多数収録。『デューン/砂の惑星』でのアカデミー賞ほか幾多の音響賞の受賞歴を誇るロン・ハートレットがミキサを務めるオーケストラサウンドも必聴だ。

関連書籍『グスターボ・ドゥダメルと若き指揮者たち(仮)』  
DU BOOKSより2024年12月発売予定

監督：テッド・ブラウン

原題：¡Viva Maestro! / 2022年 / アメリカ / 英語・スペイン語 / 103分

字幕：山口三平 / スペイン語字幕協力：Juan Mateo Revilla、Walter Fabián Gutbezahil、岡野恭介

配給：ディスクユニオン 劇場営業：トリプルアップ

### 劇中曲

ベートーベン 『交響曲第5番』 『交響曲第9番』

プロコフィエフ 『ロミオとジュリエット』

ドヴォルザーク 『新世界』

アルトゥーロ・マルケス 『ダンソン第2番』 『ダンソン第9番』

チャイコフスキー 『交響曲第4番』 ほか

du CINEMA